

科目名		授業形態	担当教員名	
臨床心理学		講義	柴田 博美	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 2 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
臨床心理学は心や行動に問題を抱えた人の悩みを和らげ再び健全な生活を送れるよう援助する実践的な学問である。この講義では、人の発達年代によって見られる問題と精神疾患の症状を理解したうえで、心理学的な見方とアプローチについて学習する。 主に講義形式で行うが、時にグループワークやロールプレイ等も行う。				
授業の到達目標				
1. 発達年代別にみられる問題とアプローチの仕方を説明できる。 2. 代表的な精神疾患の症状と援助者の関わり方を説明できる。 3. 傾聴する上でのポイントを説明できる。 4. ポイントに留意しながら相手の話を聴くことができる。				
授業計画				
回	内容			
1	ガイダンス ・臨床心理学とは・病障害とは・臨床心理学的援助・自分の強みを知る			
2	発達(1) 児童虐待			
3	発達(2) 思春期・引きこもり・家庭内暴力			
4	発達(3) 青年期～中年期 摂食障害・中年期の危機			
5	発達(4) 老年期 心の特徴・認知症			
6	発達障害・コミュニケーション障害・注意欠陥多動性障害・学習障害			
7	気分障害の心と手あて			
8	統合失調症の心			
9	人格障害の心と対応			
10	神経症 精神分析的な見方・手あて			
11	依存・依存症			
12	トラウマ・ストレス			
13	喪失による心理的な影響・障がい受容			
14	心のSOSの気づきと対応・自殺・おさらい			
15	傾聴・話の上手な聴き方			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				